

# イスラエル・パレスチナ（ガザ地区）の紛争に関する 12,000人意識調査 調査結果

2023年12月5日付（子ども・年代別詳細版）  
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

連絡先：セーブ・ザ・チルドレン アドボカシー部 大野・西崎  
[japan.advocacy@savethechildren.org](mailto:japan.advocacy@savethechildren.org)

# 調査概要

**目的**：2023年10月に関係悪化したイスラエルとパレスチナ（ガザ地区）の紛争について  
日本国内の子どもを含む一般の市民の意識を明らかにすること

**対象**：47都道府県在住の、15歳以上の12,000人

**実施期間**：2023年11月22日（水）～11月23日（木）

**調査方法**：(株)クロス・マーケティングのインターネット調査ツール「QiQUMO」提携先会員による任意回答

**有効回答数**：12,000人

（内訳：15歳～19歳1,000人、20代～60代は各年代ごとに2,000人、70歳以上1,000人）

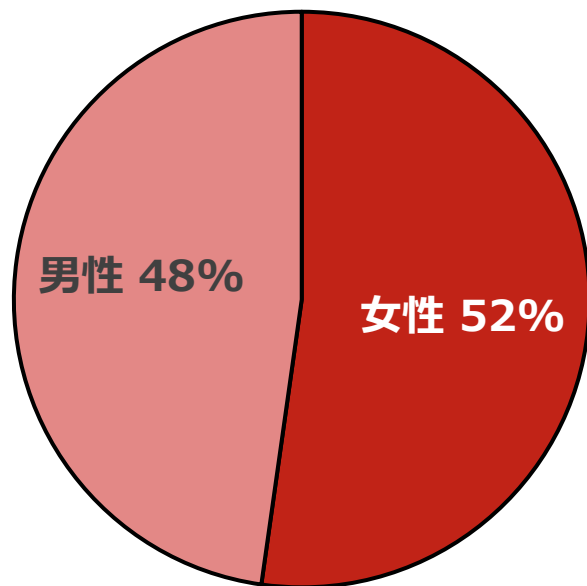
**調査主体**：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

**協力**：株式会社クロス・マーケティング

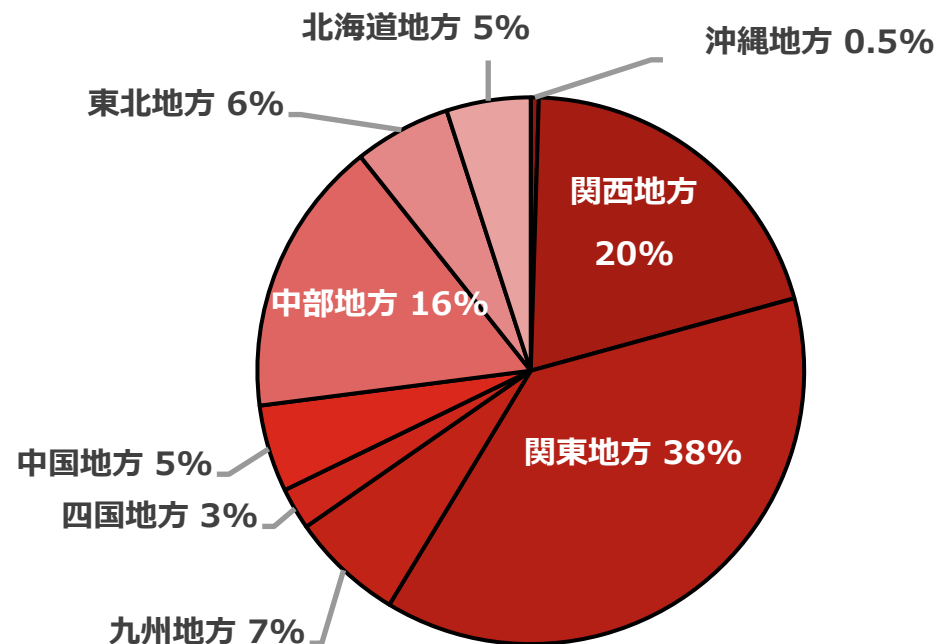
# 基礎データ：回答者の性別と居住地、年齢分布

N=12,000

性別 (%) : ほぼ半々



居住地域分布 (%) :  
偏りはあるものの、すべての地域から回答あり



年齢分布 (人)

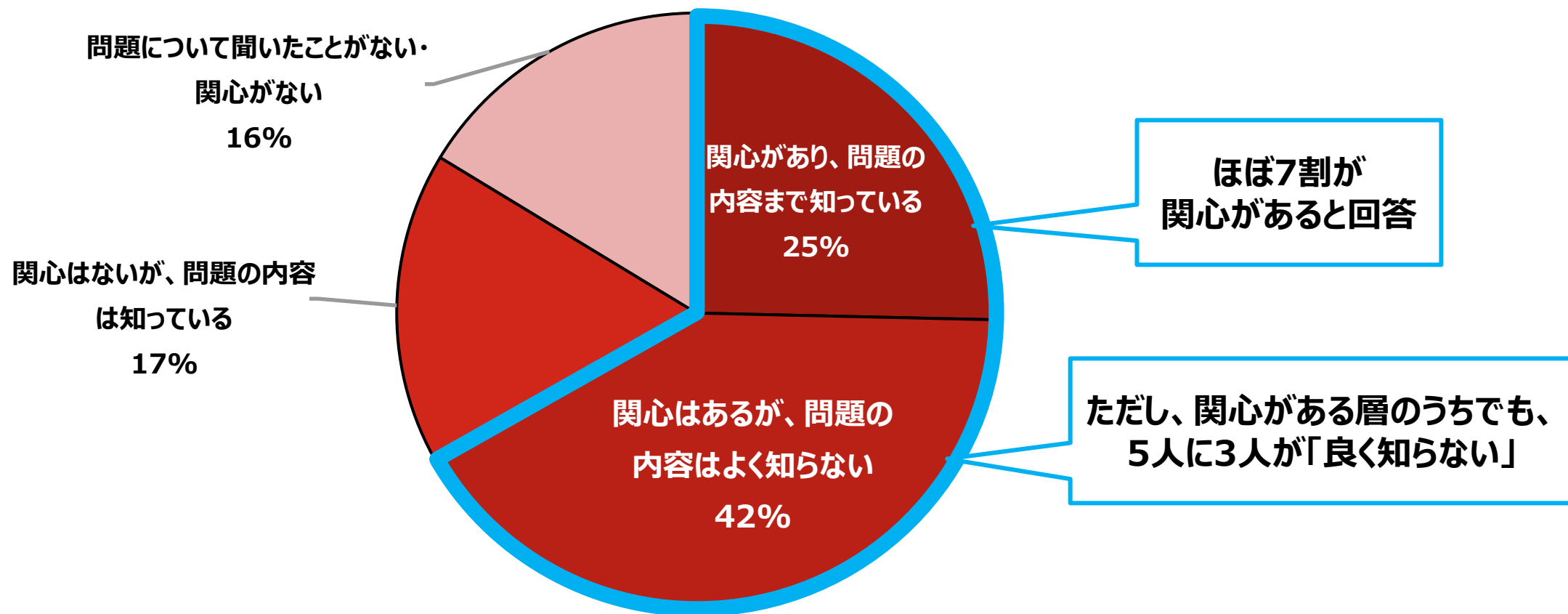
うち18歳未満  
(15歳~17歳) の  
子ども : 552人

15~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
1,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,000

# 【Q1】ほぼ7割がイスラエルとパレスチナ間の問題に興味がある

N=12,000

## Q1:イスラエルとパレスチナ間の問題に関心がありますか(単一回答)

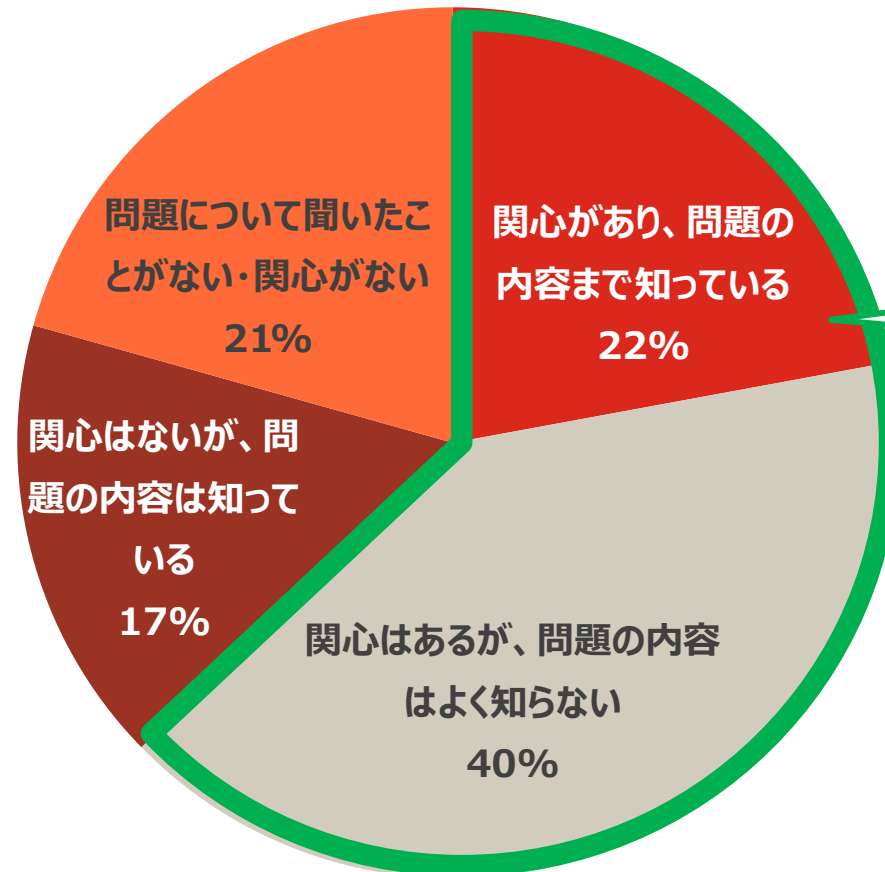


# 【Q1】約 6 割がイスラエルとパレスチナ間の問題に興味がある

15歳～17歳、N=552

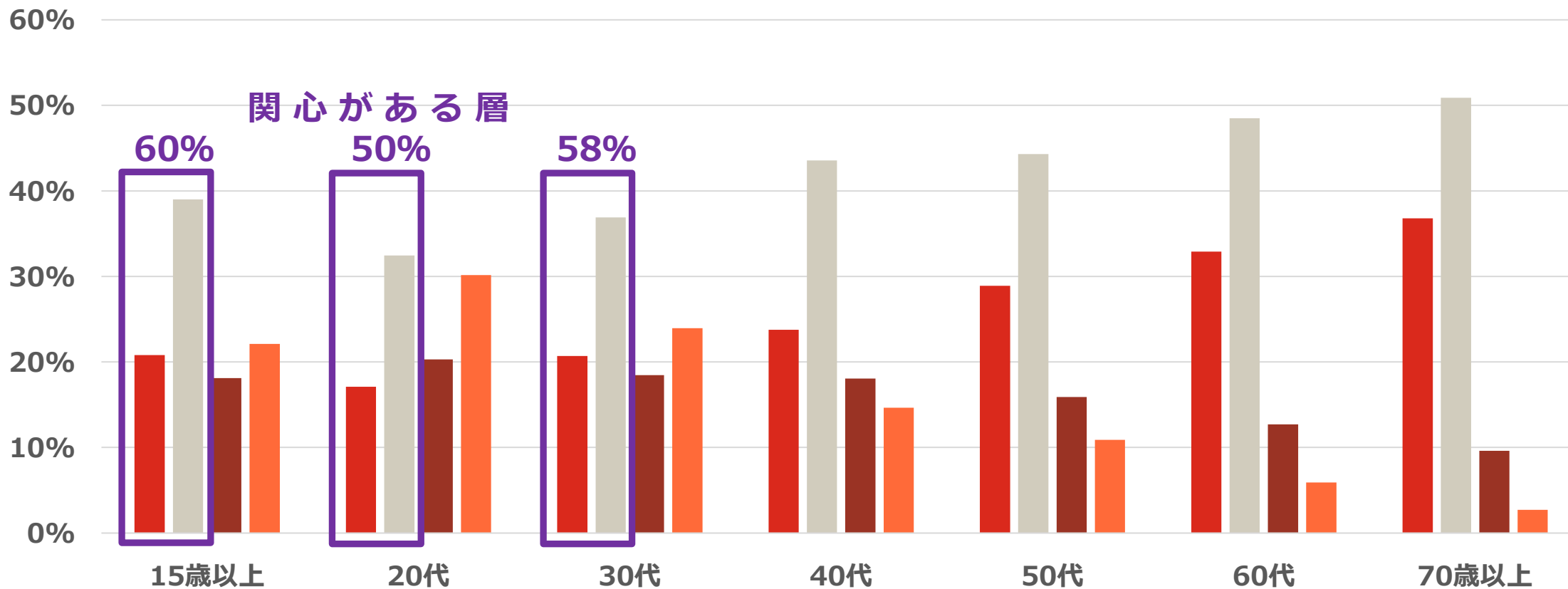
## Q1:イスラエルとパレスチナ間の問題に関心がありますか (単一回答)

累計



62%が関心があると回答

Q1:イスラエルとパレスチナ間の問題に関心がありますか(単一回答)

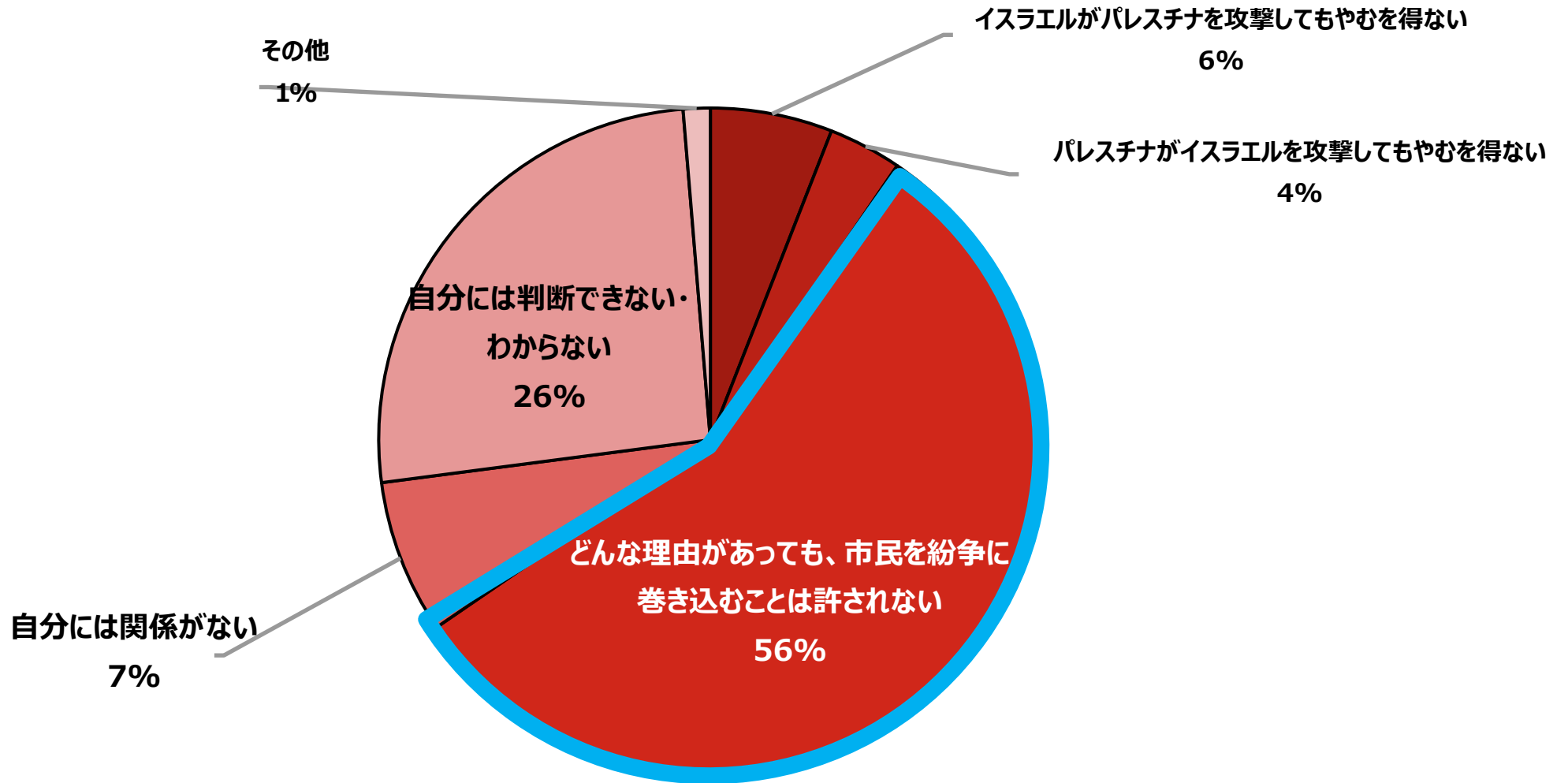


- 関心があり、問題の内容まで知っている
- 関心はあるが、問題の内容はよく知らない
- 関心はないが、問題の内容は知っている
- 問題について聞いたことがない・関心がない

# 【Q2】過半数が、どんな理由であれ市民を紛争に巻き込むことに反対

N=12,000

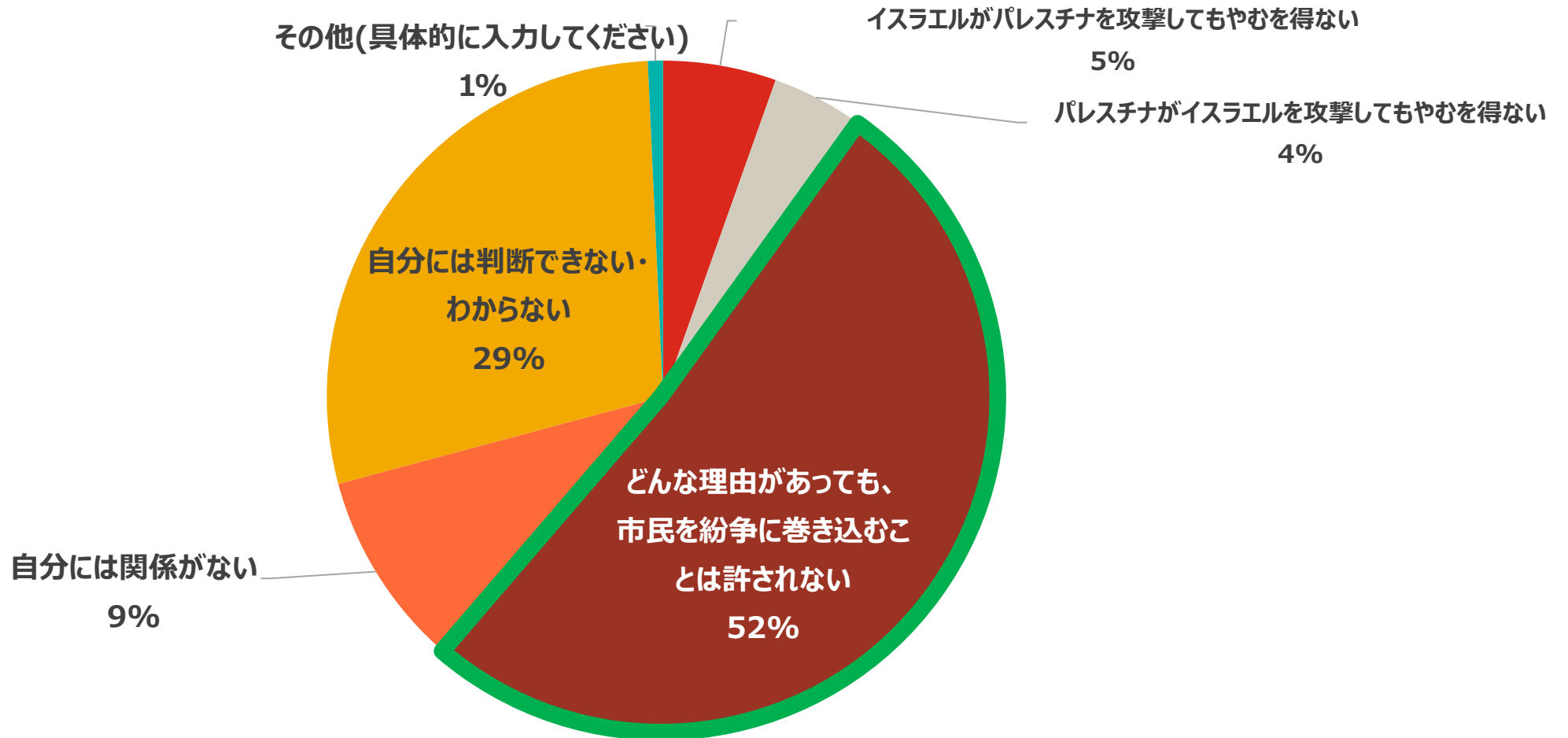
Q2:イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争についてどう思いますか (単一回答)



【Q2】子どもの約2人に1人が、市民を紛争に巻き込むことに反対  
自分には関係がないとする子どもは1割にも満たない

15歳～17歳、  
N=552

Q2:イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争についてどう思いますか (単一回答)

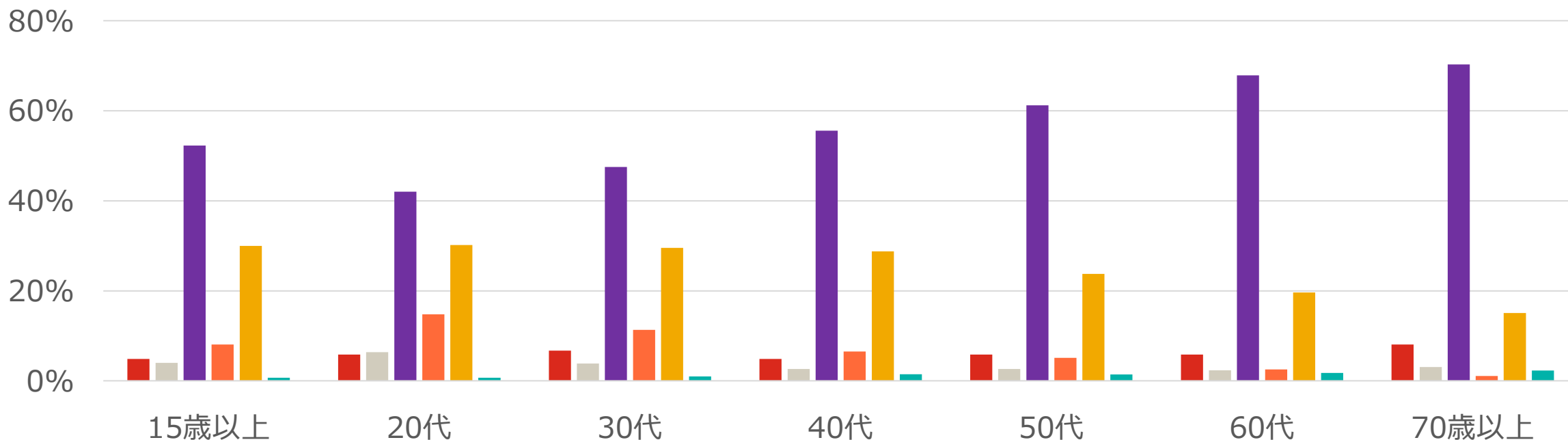




【Q2】いずれの年代も「市民を紛争に巻き込むことは許されない」が最多年代が上がるにつれてその割合は上昇傾向

N=12,000

Q2:イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争についてどう思いますか (単一回答)



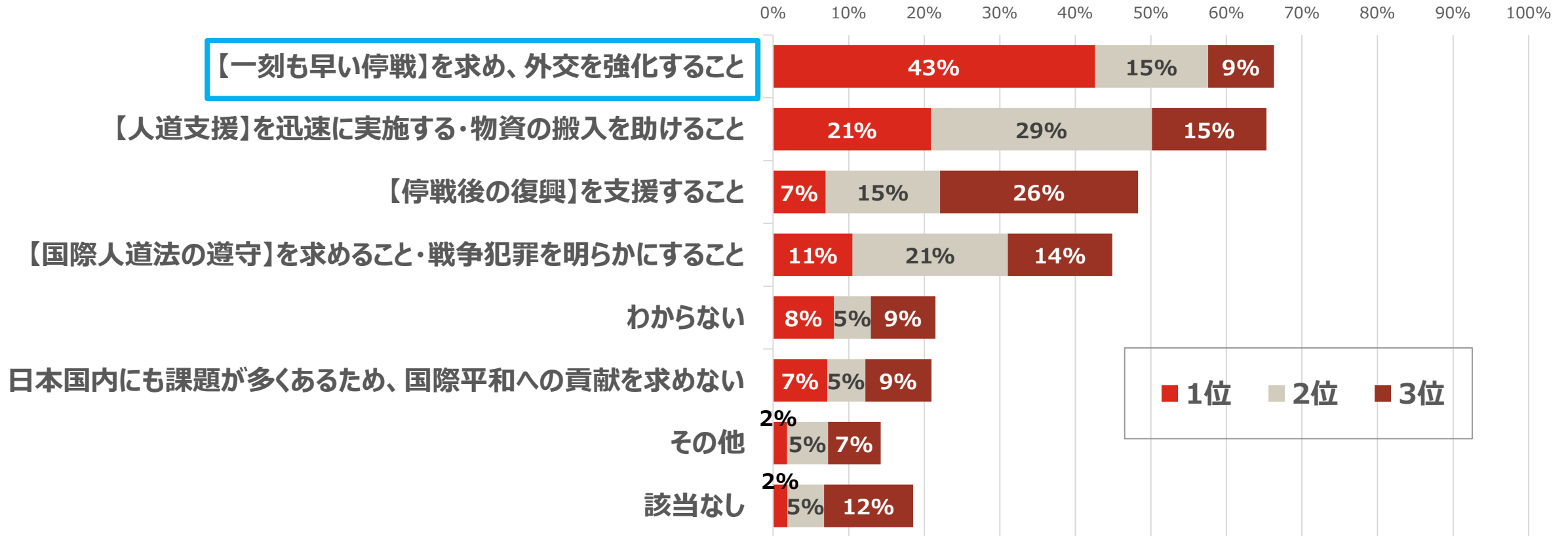
- イスラエルがパレスチナを攻撃してもやむを得ない
- どの理由があっても、市民を紛争に巻き込むことは許されない
- 自分には判断できない・わからない
- パレスチナがイスラエルを攻撃してもやむを得ない
- 自分には関係がない
- その他(具体的に入力してください)

# 【Q3】日本政府に対しては「一刻も早い停戦に向けた外交努力」を期待

①すべての順位選択を統合したグラフ

N=12,000

Q3:イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争を解決するために、日本政府に何を求めますか  
(重要だと思うものに1位～3位で順位付け)



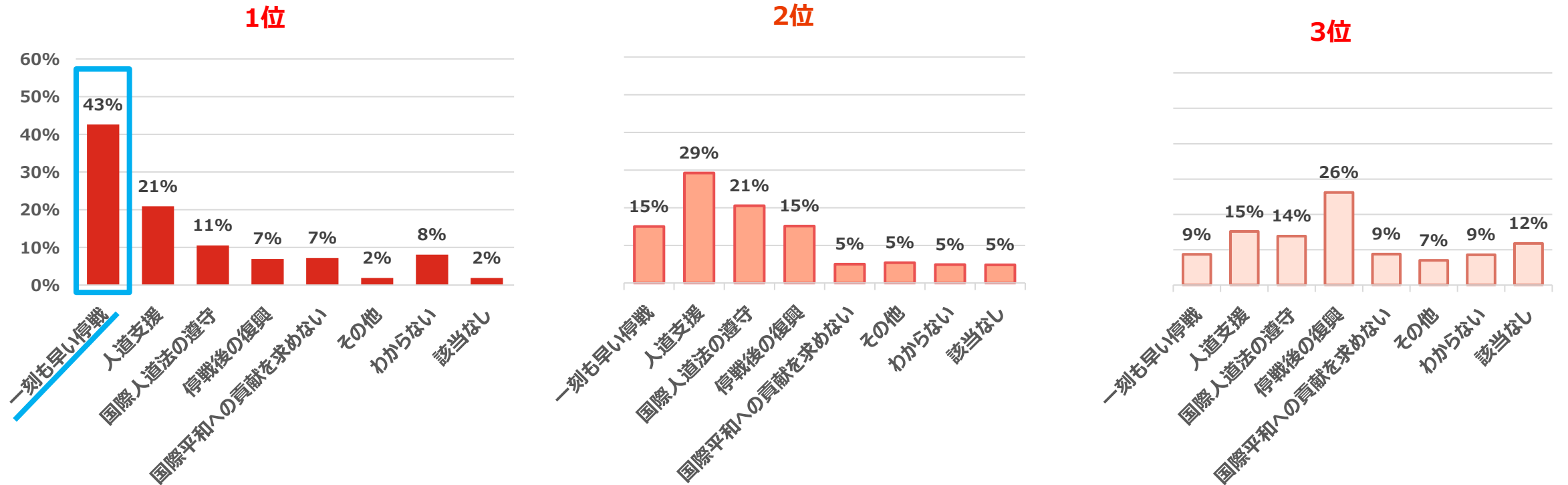
※グラフ内の%は、それぞれの順位において、12,000回答者のうち、その選択肢を選んだ回答者の割合をしめす。

# 【Q3】日本政府に対しては「一刻も早い停戦に向けた外交努力」を期待

## ②順位別に分割したグラフ

N=12,000

Q3：イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争を解決するために、日本政府に何を求めますか  
(重要だと思うものに1位～3位で順位付け)



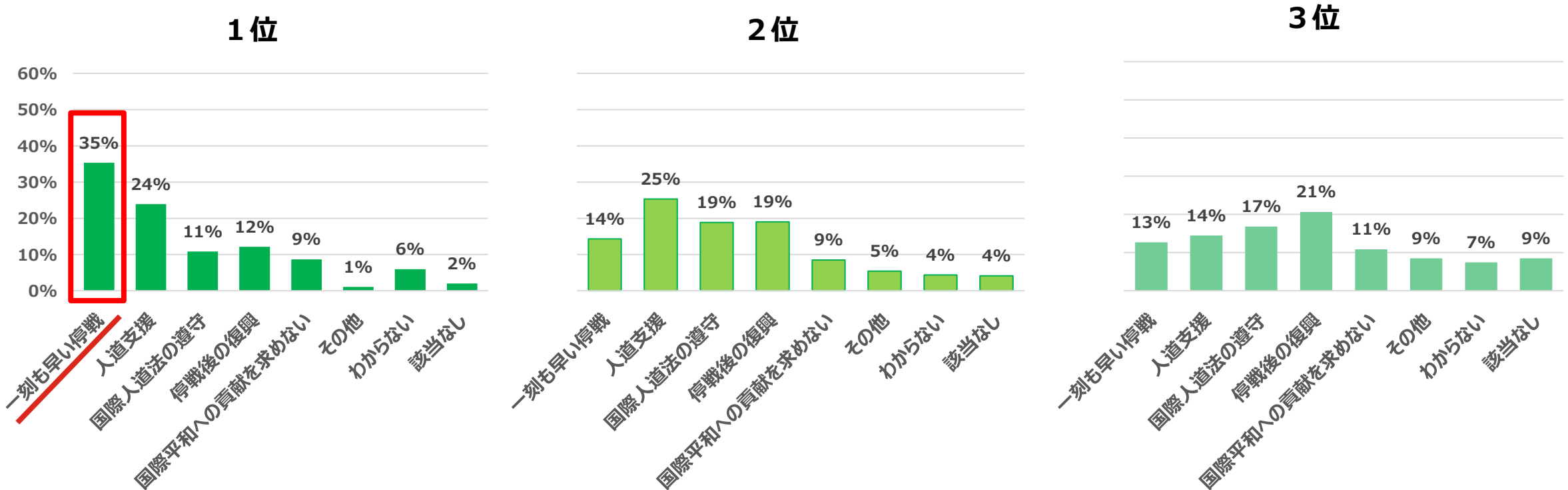
### 選択肢全文

【一刻も早い停戦】を求め、外交を強化すること / 【人道支援】を迅速に実施する・物資の搬入を助けること / 【国際人道法の遵守】を求め、戦争犯罪を明らかにすること / 【停戦後の復興】を支援すること / 日本国内にも課題が多くあるため、【国際平和への貢献を求めない】 / その他 / わからない / 該当なし

【Q3】子どもたちも日本政府に「一刻も早い停戦に向けた外交努力」を期待

15歳～17歳、N=552

（Q3：イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争を解決するために、日本政府に何を求めますか（重要だと思うものに1位～3位で順位付け）



選択肢全文

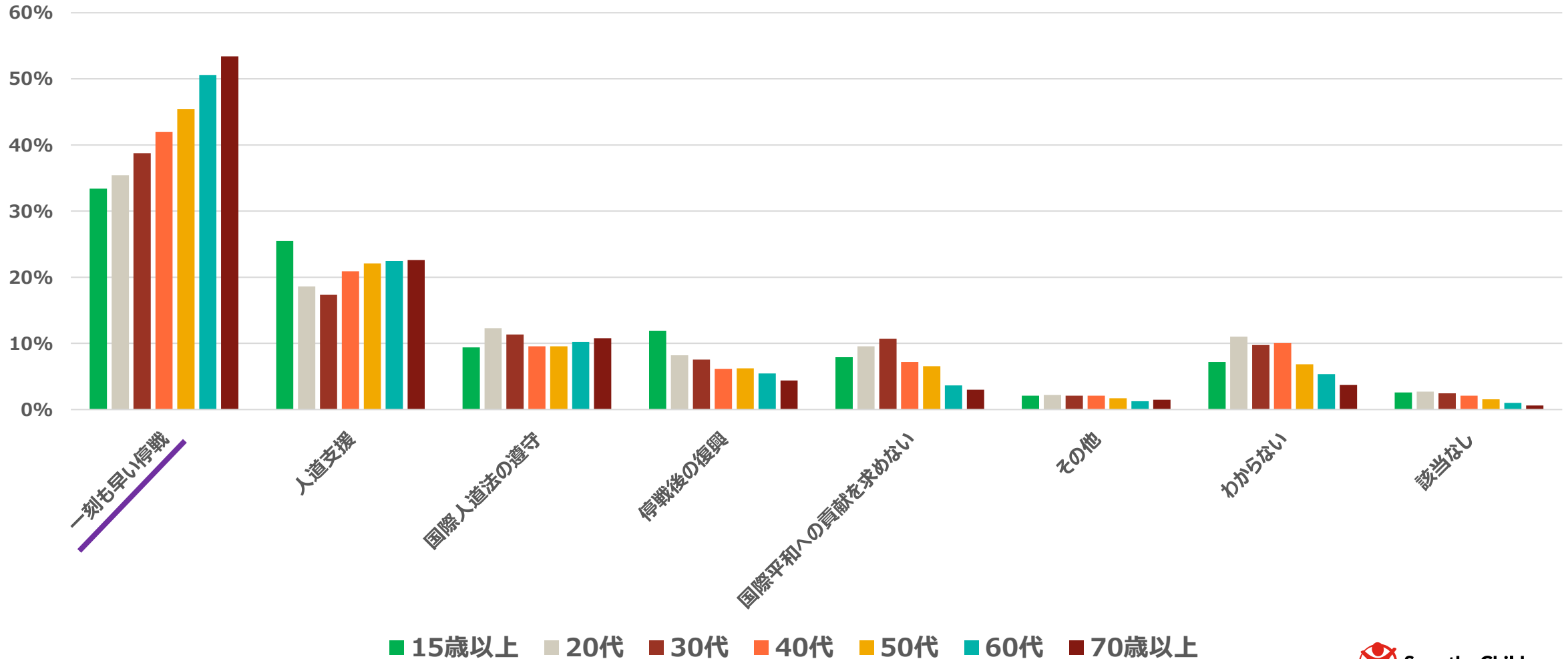
【一刻も早い停戦】を求め、外交を強化すること / 【人道支援】を迅速に実施する・物資の搬入を助けること / 【国際人道法の遵守】を求めること・戦争犯罪を明らかにすること / 【停戦後の復興】を支援すること / 日本国内にも課題が多くあるため、【国際平和への貢献を求めない】 / その他 / わからない / 該当なし

# 年代別 一位のみ

【Q3】すべての年代が最も重要だと選択したのは「一刻も早い停戦」  
「人道支援」「復興」を一位に選んだ割合が最も多かったのは10代

N=12,000

Q3：イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争を解決するために、日本政府に何を求めますか  
(重要だと思うものに1位～3位で順位付け)

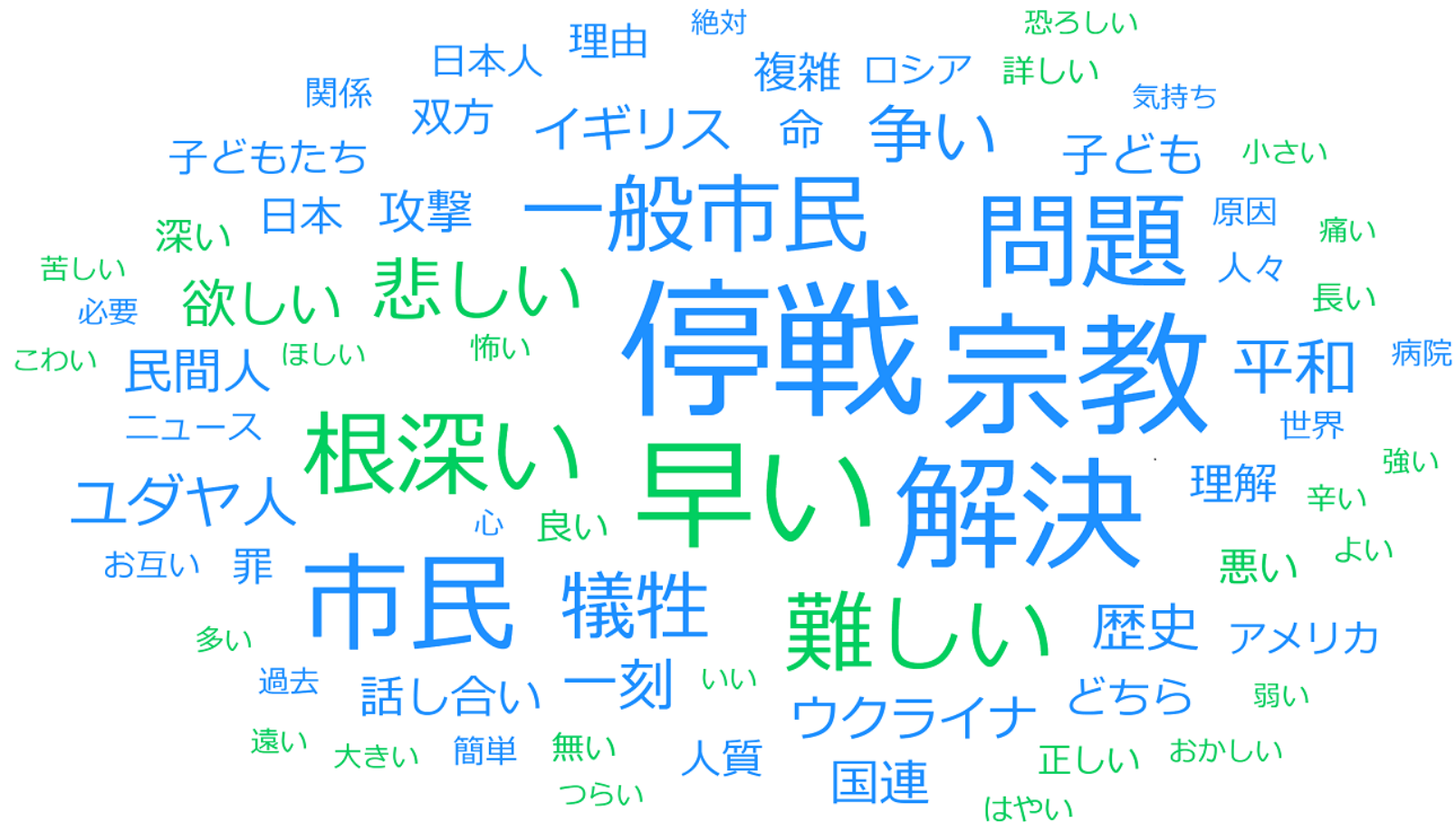


# 【Q4】自由回答のキーワードは「停戦」：大人による回答

自由回答に記入した18歳以上の大人（6,775件）の頻出ワード（青：名詞／緑：形容詞）を、出現頻度に応じた大きさで示した（注：イスラエル、パレスチナ、ハマス除く）

N=12,000

## Q4：イスラエルとパレスチナ間の問題について、あなたの気持ちを自由に聴かせてください（自由回答）

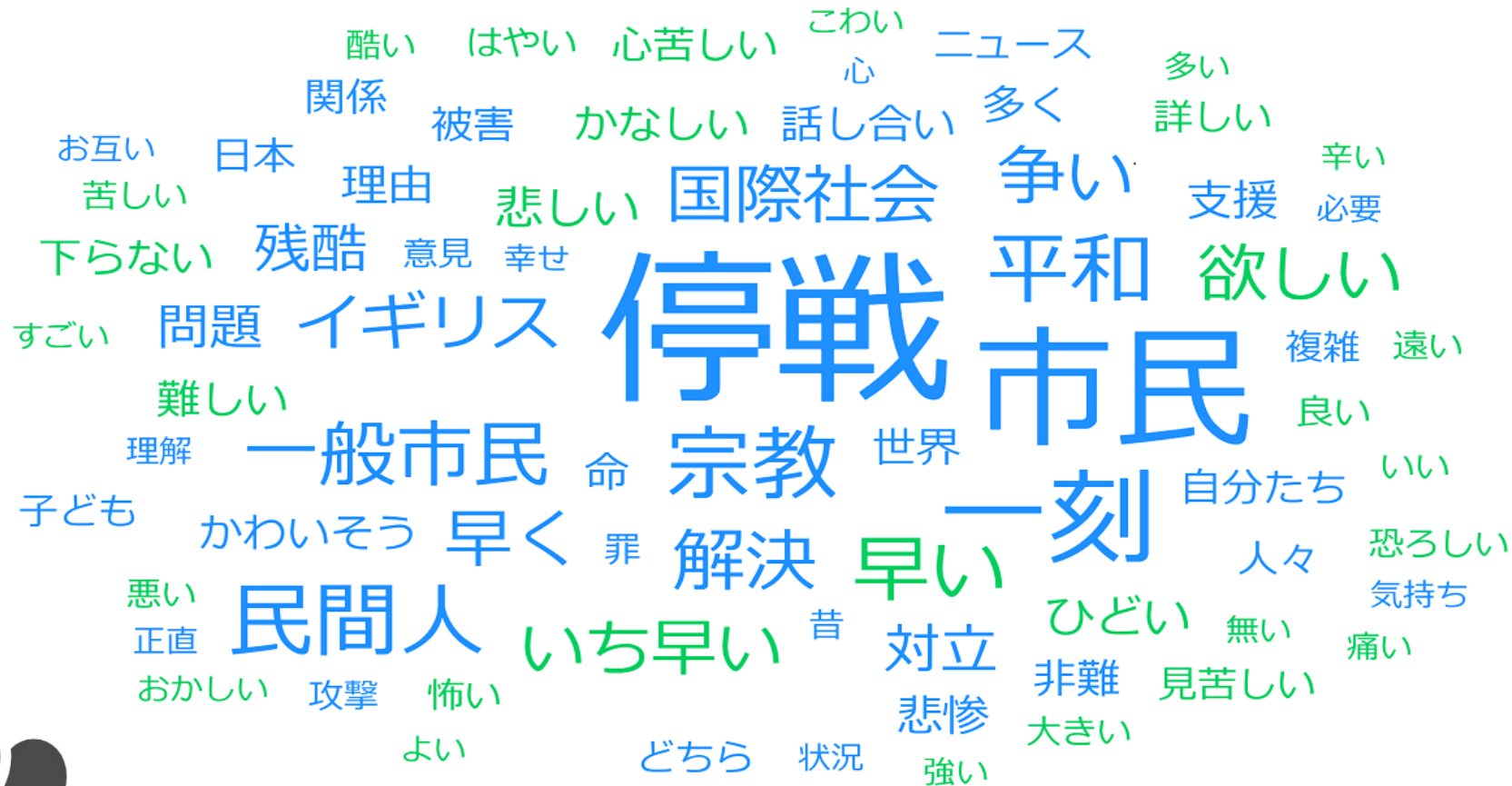


# 【Q4】自由回答のキーワードは「停戦」：子どもによる回答

自由回答に記入した15歳～17歳の子ども（324件）の頻出ワード（青：名詞／緑：形容詞）を、出現頻度に応じた大きさを示した（注：イスラエル、パレスチナ、ハマス除く）

15歳～17歳、N=552

## Q4：イスラエルとパレスチナ間の問題について、あなたの気持ちを自由に聴かせてください（自由回答）

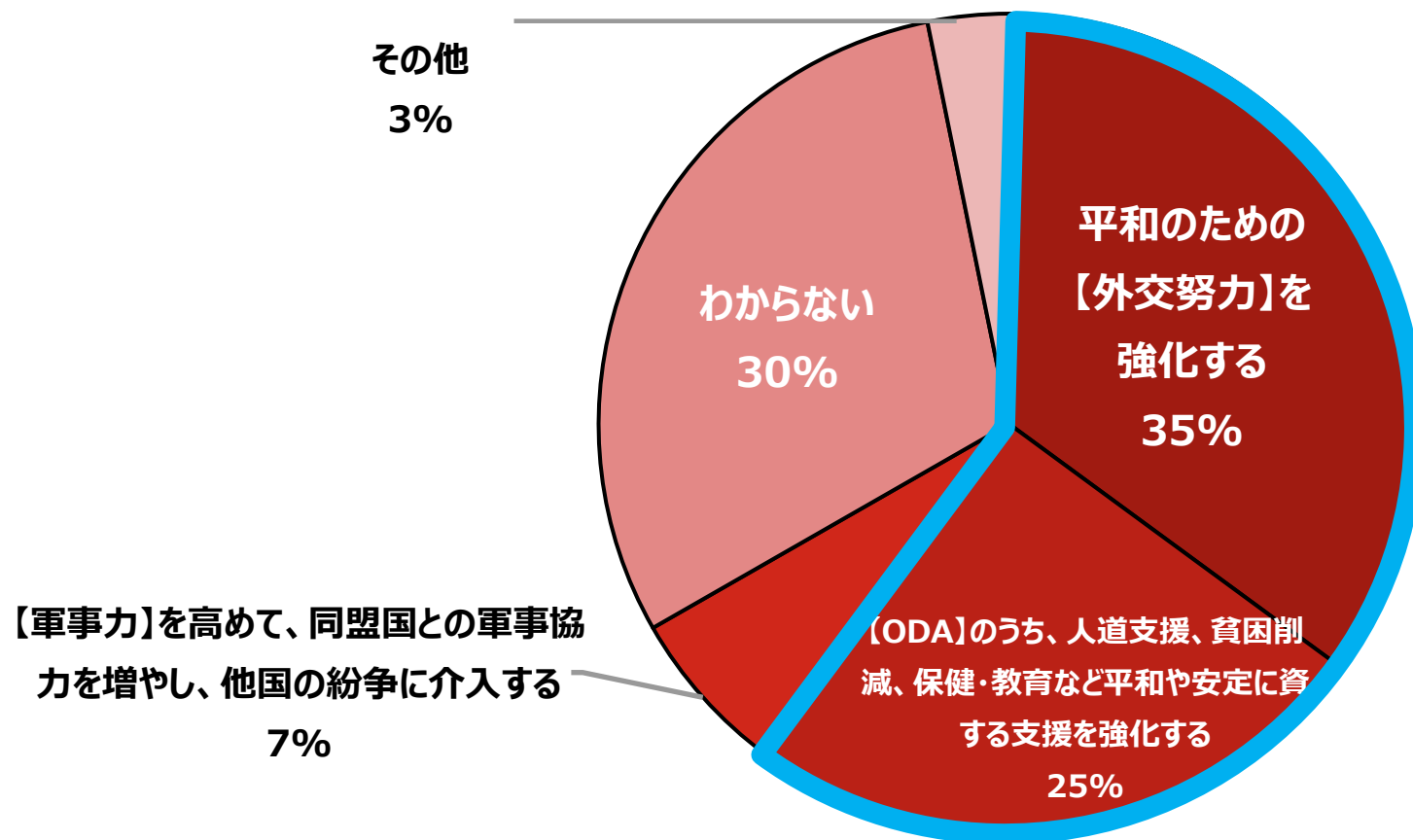


# 【Q5】世界の紛争を減らすための日本の役割として「外交」「ODA」を支持する人が約6割

一方で「わからない」も3割に達する

N=12,000

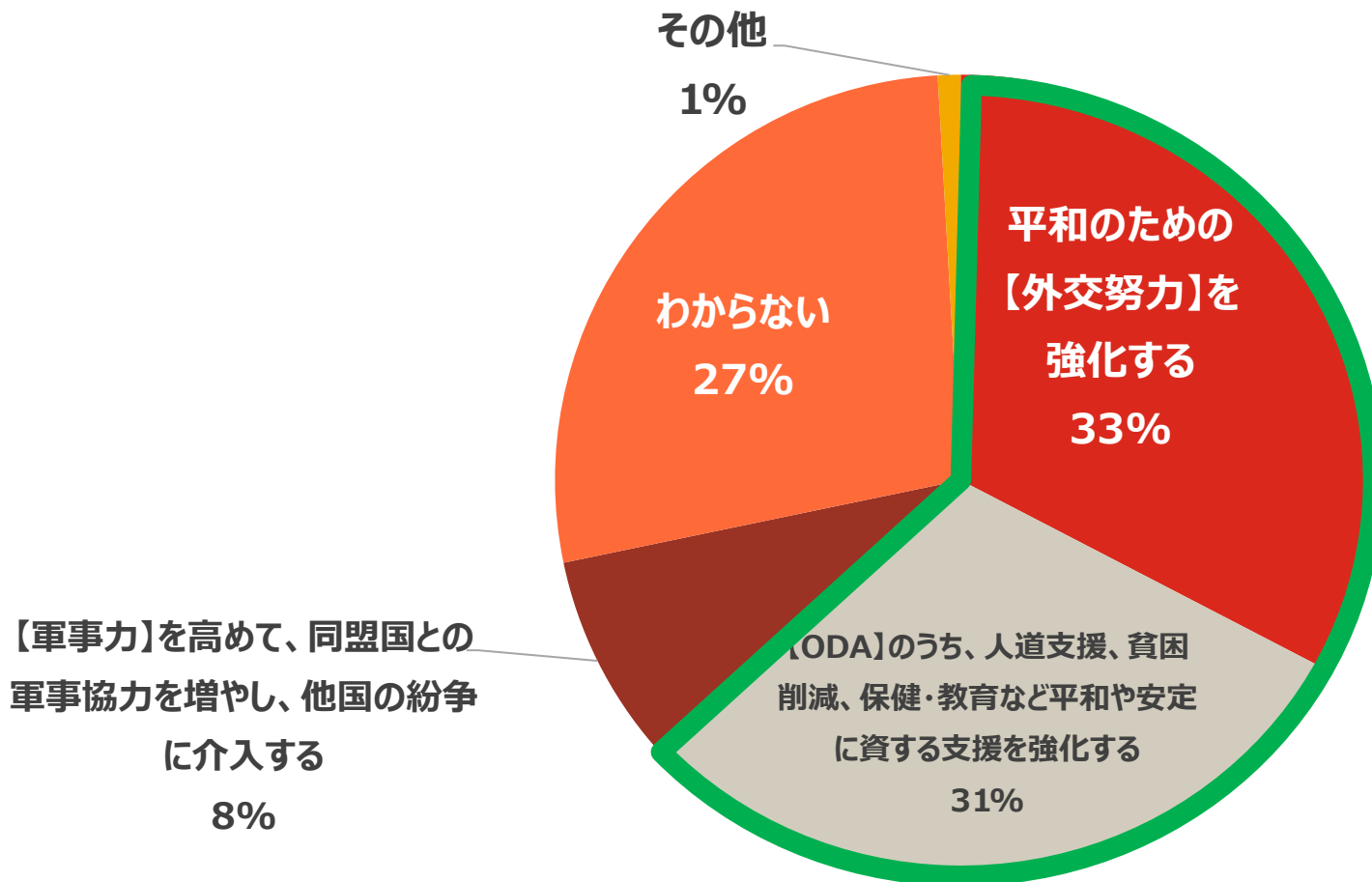
## Q5：世界の紛争を減らすために、日本は何をするべきだと思いますか（単一回答）



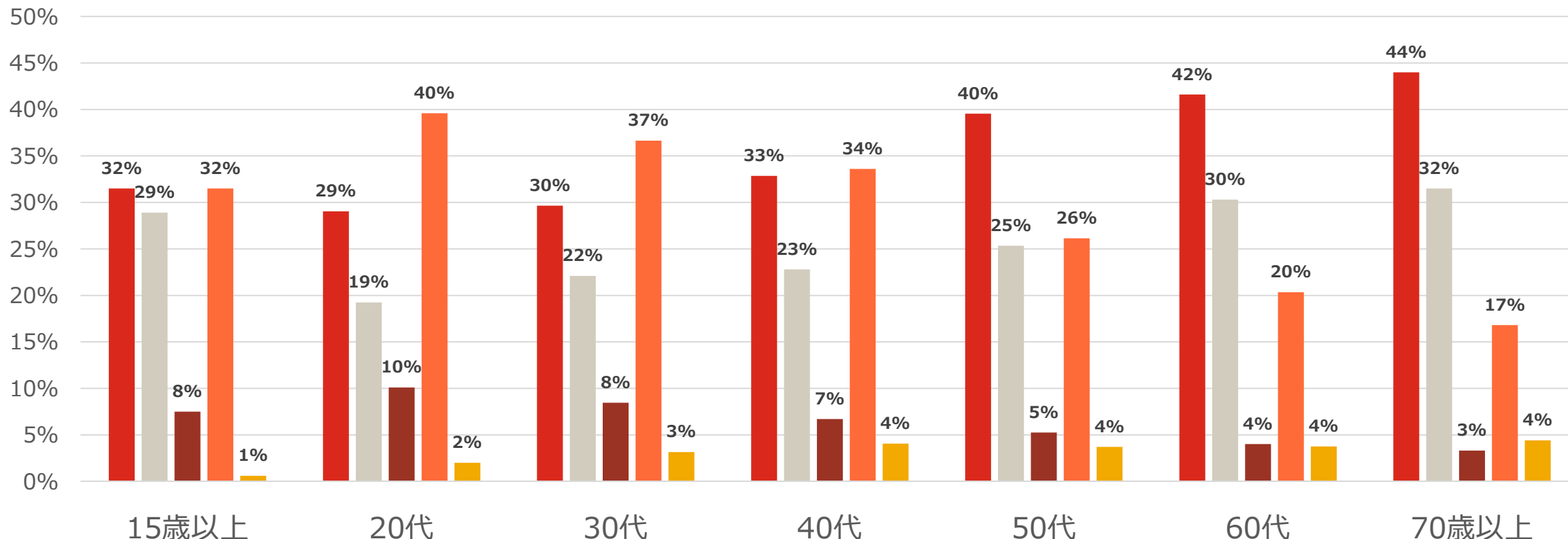


# 【Q5】子どもたちも6割以上が紛争を減らすための日本の役割として「外交」「ODA」を支持

Q5 : 世界の紛争を減らすために、日本は何をするべきだと思いますか（単一回答）



### Q5：世界の紛争を減らすために、日本は何をするべきだと思いますか（単一回答）



■ 平和のための【外交努力】を強化

■ 【軍事力】を高めて、同盟国との軍事協力を増やし、他国の紛争に介入

■ その他

■ 【ODA】のうち、人道支援、貧困削減、保健・教育など平和や安定に資する支援を強化

■ わからない

# 設問一覧

Q1 イスラエルとパレスチナ間の問題に関心がありますか？（単一）

Q2 イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争についてどう思いますか？（単一）

Q3 イスラエルとパレスチナ・ガザ地区の紛争を解決するために、日本政府に何を求めますか？

重要だと思う順に、1位～3位まで順位をつけてください。（順位）

Q4 イスラエルとパレスチナ間の問題について、あなたの気持ちを自由に聴かせてください。（自由記述）

Q5 世界の紛争を減らすために、日本は何をするべきだと思いますか？

もっとも重要だと思うものを1つだけ選んでください。（単一）